



広 い 心

学校便り 9号
令和7年 8月29日
宮古島市立 狩俣小学校
発行者：校長 喜屋武真史

2学期始業式(希望に燃える子供たち)



8月27日(水)、39日間の夏休みが明け、久しぶりに元気よく登校する子供たちの姿がありました。真っ黒く日に焼けている子、夏休み前より白くなっている子(笑)、「夏休みの過ごし方は人それぞれなんだなあ」と思いつつ、とにかく嬉しかったのは、25名の全児童と全職員が元気な姿でそろったことでした。1校時には2学期の始業式を行いました。3名の児童が代表で夏休みの思い出や、2学期の抱負などを発表してくれました。**6年生の響稀さんは**、「名古屋から来た『いとこ』と笑いの絶えない楽しい毎日を過ごした」こと、「はなれていても、会えばすぐに昔のように仲良く遊べるいとこたちの存在は、本当に大切」と発表しました。また、「苦手だった算数を頑張り、テストで満点を取りたい」「委員会活動などに責任をもってやり遂げたい」「学校のリーダーとして成長できるように頑張ります」と宣言してくれました。**4年生の陽葵さんは**、「お兄ちゃんの応援で石垣島に行った思い出」や2学期頑張りたいこととして、「学習発表会を盛り上げたい」「運動会のリレーで仲間と協力して勝ちたい」「エイサーの振り付けを完璧にして、かけ声を頑張りたい」「十五夜では神輿や綱引きで地域を盛り上げたい」「国語の授業で分かりやすく文章を書けるようになりたい」「なわとびで三重とびを飛ぶ」「バスケットでいろいろなプレーを練習して試合で活躍したい」と多くの目標を発表してくれました。**2年生の鵬翔さんは**、「家族でプールに行って楽しかったこと」「宮古まつりで、たくさんの方の前でエイサーを披露したこと」を夏休みの思い出として話してくれました。また、頑張りたいこととして、「運動会で、ダンスとかけっこを力いっぱい頑張る」「一年生のお手本になるように頑張る」と笑顔で発表してくれました。校長あいさつでは、「夏の甲子園で優勝した沖縄尚学高校の選手たちは、先輩後輩がとても仲が良く、お互いを信頼し協力することができるそうです。狩俣小学校のみなさんと似ていますね。だから沖縄尚学高校の選手たちが努力したように、みなさんも努力すれば、なんでも成功することができると思う」という話をしました。2学期の子供たちの成長が楽しみです。



運動会練習はじまる



8月28日(木)から早速、運動会の練習を行っています。笑顔で楽しそうな1、2年生。グループで話し合いながら、エイサーの練習に取り組む3～6年生です。毎日の体育着の準備などよろしくお願いいたします。

